

EMBASSY ROAD MAP Vol.19

大使館ロードマップ

発行人 かぶらぎ 司郎 ☎(03) 6432-4001
<http://www.dairitenhp.com/kaburagi/>

- お勧めコース (大使館ロード)
- ★ 名所・旧跡 (下) 坂 (上)
- ✕ 学校 卍 神社 卍 寺院
- 地図の距離表示は目安です。
- 大江戸線 ■ 日比谷線
- 浅草線 ■ 千代田線
- 三田線 ■ 有楽町線
- 銀座線 ■ 半蔵門線
- 丸ノ内線 ■ 南北線
- 大使館



文明の恥じとは何か

◇西暦1941年頃まで千島列島オホーツク海周辺で大量のニンが採れ、その干物を猫マタゴと揶揄した時代があった。然し第二次大戦で日本の敗北と同時に国境が不明確となり意外な教訓を残している。恒久平和の追求でなく大国の強欲の表面化である。

◇未だ領土の拡大にこだわるロシアのウクライナ領クリミア半島の強奪や北方四島の収奪、米国のアメリカンドリームに名を借りた1%の高額所得者が税込所得の伸び47%を占める貧困層からの専横は共に大国の横暴であり「文明に対する恥じ」である。

◇討議すべきは「文明の恥とは何か」である。思い出して欲しいことは老子の「報怨以德」(紀元前450年)や、レーニンの平和に関する布告の「無賠償・無併合・民族自決(1917年2月)」の理想への討議の筈である。

◇この言葉に比する人道を説いた軍人が日本にもいた。日清(中国)戦争(1894~95年)に勝利した際「勝に乗じて領土の割譲や賠償金を迫るような愚をおかすな」と。レーニンの布告より22年前の話である。世界の若者に知らしめたい人物、その名は荒尾精である。

◇文明とは腕力を否定する社会の筈であろう。